

あさか次世代エール支援金に寄せられた意見の中から一部を抜粋して紹介いたします。

ご意見の種類	内容
【商業・商業施設】	<p>娯楽施設が充実したまちに取り組むべきだと思います。朝霞市は、交通は便利なものの、レジャー施設があまりないため、若者や家族は休日になると都心や隣接のまちで過ごす傾向にあります。それにより、未来のまち作りの戦略としての、映画館や、大型ショッピングモールなどの誘致は、レジャー施設が増えるだけでなく、雇用機会も充実し、地域経済の活性化につながります。</p>
【商業・商業施設】	<p>いわゆるZ世代と呼ばれる世代のー（いち）朝霞市民としての意見を述べさせていただきますと、朝霞市内における若者向けの娯楽施設が隣接する和光市や志木市に比べて非常に少ないと感じております。特に朝霞台（北朝霞）駅周辺は、飲食店とスーパーしか無く、地元で遊ぶことが難しく感じております。また、普段北朝霞～朝霞台乗り換えを利用していただいている友達からも、乗り換え面では重宝しているものの、駅としての魅力は低いと言われてしまう始末で、恐らく他の方達も同じように考えていらっしゃると思います。普段、何気なく生活している私達地元民には中々気づけないことだからこそ、「朝霞って〇〇で遊べるし、めっちゃ便利だね！」と言われるようになれば、より一層のこと、地元の良さを発見し、地元愛に溢れた朝霞市にしていけると思います。そういった意味でも、是非積極的にテナント誘致をすすめて頂きたいと願っております。欲深くお願いしても良いのなら、「映画館」のある複合商業施設が欲しいです。市政が介入できる限度があるとは思いますが、宜しくお願い致します。</p>
【その他の意見】	<p>住みやすさと自然が両立できている環境。若者が活気づけるような教育が行き届くこと。上京や転勤で一度朝霞からでてしまっても、老後は朝霞で過ごしたいと思えるまちになるといい。今の朝霞はとてもいい街だとも思っている。友人を朝霞に招くと必ずいい場所だねと言ってもらえる。これは住みやすいまちだからだと考える。これからも住みやすい朝霞になってほしい。</p>
【その他の意見】	<p>朝霞は自然が豊かで落ち着いた、心地の良い雰囲気でも過ごせる市であり、散歩などしていると、とても気持ちがいいので、今後もこの「穏やかに散歩できる市」であってほしいと思います。</p>
【子育て】	<p>子育て家庭がより、子育てしやすい町づくりをしてほしい！→お母さん達の交流の場がもっとあったらいいなと思います。保育園、幼稚園に入っていればそのコミュニティはあるが、その他のお母さんたちが気軽にコミュニティを作れる場があったら、より子育てしやすいのではと思います。E x) 子育て相談会、母親・父親勉強会など…</p>
【子育て】	<p>小学校の数が多く子育て世代の方が多く住んでいると思うので、より子育てされている方々が暮らしやすいような街にしていって頂きたいなと思います。また、今はまだ子育てしていない人でも将来子供ができた時、朝霞市で子育てして行きたいと考えられるような街になればよいと思います。</p>

あさか次世代エール支援金に寄せられた意見の中から一部を抜粋して紹介いたします。

ご意見の種類	内容
【道路】	<p>私が住んでいる朝志ヶ丘には、大きな団地もあり、お年寄りや小さな子どもも多いです。ですが、志木駅方面に向かう大きな道路に歩道がない・せまいので、自転車や歩行者の方とすれ違う際に少し不便だな、危ないな、と思うことがあります。車通りもそこそこある道路なので、もう少し歩道など確保できないかな～と思います。坂も多く、市内の移動が大変ではありますが、空が広く、景観もきれいで自然が多いので住んで良かったな、と思っています！コロナや色々なことでお忙しいかとは存じますが、いつもご丁寧に対応いただきありがとうございます。</p>
【道路】	<p>朝霞市にはいろいろなお店が沢山ありますが、来た人がすぐに行きたいお店にいけるように、看板などを増やし分かりやすくすれば、どんどん人が集まる場所になると思う。朝霞市には自然があり体を動かす場所としてとてもいい所だと思う。しかし自転車と歩行者が同じ道を通ると危ないことが多いと感じるので、ジョギングコースやサイクリングができる場所を区切ればもっと体を動かす人が増えると思うし、歩行者も安全になると思う。</p>
【観光・シティプロモーション】	<p>朝霞市は東京から近くて立地もよく、公園や神社、土手などが多いため、四季が感じられるような平和でほのぼのしている雰囲気のある市だと思っています、ですが、魅力が他の市に住んでいる人々には十分に伝わっていないと感じるので、より季節ごとのイベントを企画したり、実施したりすると、認知度が上がって経済も回るのかなと思います。</p>
【観光・シティプロモーション】	<p>朝霞市は都心に近く“むさしのフロント”として、交通の便が良く、埼玉から東京、東京から埼玉へとの行きを狙っている。それにも関わらず、自然が豊かで緑があふれており、大人も子供も住みやすい街である。だからこそ、より、朝霞市が埼玉県内でも随一の街になるように、「朝霞と言ったらコレ！」という何かを創ればよりレベルアップした“むさしのフロント”として発展するのではないかと考える。</p>
【朝霞駅・朝霞台駅】	<p>朝霞台駅→・JRと東上線を駅ビルでつなぎ、川越駅のように駅の利便性を高めて欲しい（成城石井等あると便利）朝霞台駅→・駅周辺も立川駅のグリーンスプリングスのようにペットとも共生でき、街なみも周辺からわざわざ足を運びたくなくなるようなおしゃれなつくりにして欲しい・エレベーターも駅ビルもなく、朝霞台だけ発展が止まっているように言われているので、ぜひ人気な街を参考にして若い世代のセンスも取り入れて欲しい。</p>
【朝霞駅・朝霞台駅】	<p>朝霞市にある朝霞台駅と北朝霞駅をもっと盛り上げてほしいなと思う。数年前、朝霞台駅にも停車する川越特急という電車ができ、朝霞台駅・北朝霞駅間乗降者数は増加したのではないかと。駅のロータリーをキレイに整備したり、駅ビルの店舗に雑貨屋さんや“ぽぽたん”等を生かした朝霞の名品を販売する箇所をつくったり、ただ交通の便が良い駅としてではなく、おしゃれな場所にしてほしい。（個人的にはまだ朝霞駅の方がキレイで朝霞・地元っぽい店舗も多いように思う。）</p>
【政策】	<p>もっと若い人の意見が反映されるまちになると嬉しいです。今回のこのような取り組みで、少しでも市政に興味を持つ人が増えれば良いなと思いますし、全国的にみてもこのような取り組みを行っている自治体は少ないので、自分の住んでいる朝霞市がこのような取り組みを行ってくれること、若い人に目を向けてくれていることにとっても嬉しく感じました。</p>

あさか次世代エール支援金に寄せられた意見の中から一部を抜粋して紹介いたします。

ご意見の種類	内容
【政策】	産学官連携で市全体一体となってさいたま市を超えるような魅力のある市にしてほしい。 1.若者の投票率向上を図るための政策推進。2.地球温暖化対策のロールモデル形成。3.男女共同社会参画の推進。4.ポストコロナ時代に向けたインバウンドビジネスの推進。5.ファミリー世帯に人気のある市にするための子育て支援。6.地域包括ケアシステムの充実化。
【まちづくり・交通】	基地跡地について 返還から35年以上経った今でも封鎖されている場所（土壌汚染などがある土地）の計画が普通的すぎるので面白くない。コンテスト（負の歴史・土壌汚染などの現存の問題etc）をくみ取った朝霞らしい公共空間にして欲しい。→この場を対象に卒業制作（建築設計）を取り組みました。発表やクリティークの機会があればぜひ。
【まちづくり・交通】	私はよく市民バスの「わくわくバス」を使用します。年配の方がよく利用していて、とても需要のあるバスだと思っていますが、バスの運行本数が少ないところが利用者としては少し不便に感じる場所です。夏場、冬場お年寄りの方、ベビーカーの方は特にバスを利用すると思いますので、もう少しバスの運行本数を増やして頂きたいです。・もう1つは駅近くに子どもたちが遊べる環境が少ないことです。若い世代をターゲットとしたお店を増やしたら、駅がより明るく活発な雰囲気になるのではないかと考えます。
【防災・防犯】	朝霞市のホームページには、防災・災害情報（ハザードマップ）のページがあり、地震・災害の備えなどについて書いてあるページがあります。ここで、問題だと思うのが、この情報が地域住民の人にあまり認知されていないことだと思います。私が住んでいる、上内間木は他と比べて標高も低く、j-s-h-i-s-m-a-pで朝霞市を見てみると、紫色に位置していて、危険なことがわかります。このことを認知している人や、大きい地震があっても今まで大丈夫だったからといって、地震や水害についての意識が低くなっていると思います。なので、ホームページに書いてある情報を色々な人に見てもらえるような工夫を考えたり、地域住民の一人一人の意識が変わるような、取り組みをすることで、朝霞市は更に良くなり、地震・水害対策にも撃がると思います。
【防災・防犯】	田島に住んでいるのですが周りに歯医者さんや病院が余りなく増やして欲しいのと灯が少なく暗いので灯を増やして欲しいです。そして犯罪が多くなってきているので防犯カメラを設置して欲しいなと思います。犯罪の少ないみんなが安心して暮らせるような町になったらいいなと思います。
【地域・世代間交流】	朝霞で暮らす方と繋がるきっかけとなる機会を増やし、それを宣伝して欲しい。（市内の中小企業との交流の場としても活用できる可能性。）あさかの森やシンボルロードなど、自然と触れ合うことのできる場は貴重なので、これからも大切にして欲しい。いずれは子育てをしていく世代として、異なる世代の方と出会うことや自然と共に生活することは、私自身にとっても、将来の子どもにとっても価値のある体験になると思う。これからも、多くの人にとって暮らしやすい街づくりをお願いします。

あさか次世代エール支援金に寄せられた意見の中から一部を抜粋して紹介いたします。

ご意見の種類	内容
【地域・世代間交流】	外国人留学生にとって暮らしやすいまちになってくれたら嬉しいです。私は現在、大学で中国語の勉強をしています。授業においては、ネイティブの先生とお話をさせて頂く機会がありますが、日常生活ではなかなかそういった機会には恵まれません。そこで、朝霞市が留学生の方々にとって住みやすいまちになることで、外国語を母国とする方々と接する機会を増やすきっかけになって欲しいです。（費用の関係で、留学などに行けない人も居ます。）折角頂いた、私自身の意見をお伝えできる機会ですので書かせて頂きました。長々と失礼致しました。次世代エール支援金に心から感謝します。
【スポーツ・生涯学習・図書館】	朝霞市内の図書館をもっと充実させていただけると有難いです。朝霞市立図書館は蔵書もイベントも豊富なのですが、近所にある北朝霞分館はいまいち目を引くものがありません。もっと気軽に立ち寄って息抜きできる場所になって欲しいと思います。具体的には本のジャンルを増やしたり、読書スペースを広くしたり、若者向けの企画などを考えていただけると有難いです。よろしく願いいたします。
【スポーツ・生涯学習・図書館】	美術館学芸員を目指し、大学院進学を予定しています。学芸員やアーティストを取り巻く環境はまだまだ厳しいものがあります。芸術・文化方面への手厚い支援をお願いしたいです。朝霞市は丸沼芸術の森や朝霞市博物館があり、芸術・文化の振興に力を入れてくれていてる方だと思いますが、さらに芸術による感性教育の普及に力を注いでいただきたいです。よろしく願いいたします。今回の支援金には大変感謝しております。
【彩夏祭】	この間、開催された彩夏祭で、若い世代の人が多く見られ、いつも以上に朝霞に活気があふれたと感じました。新型コロナウイルスの影響で難しい状況ではありますが、このように、若い子も参加したくなるイベントを増やし、それを通じてより多くの人に朝霞の良さを知ってもらうことで、朝霞市の未来がより明るくなると考えました。
【彩夏祭】	夏に開催された彩夏祭で改めて地元の友人と会う楽しさを実感しました。開催ポスターを見る度に朝霞だな、と感じたり、みんな行くのかな、久しぶりに連絡してみようかな、とコロナ禍で途絶えていた友人達との繋がりを取り戻すことができました。このような貴重なイベントが増えたらいいなと思いました。増えることで友人や家族など人との繋がりが増やし、朝霞の活気を取り戻していけたらいいなと思います。
【環境】	花壇を増やすなどの、自然に対する取り組みを増やし、更に豊かな朝霞市になって欲しいと思っています。ごみ処理体制の充実に関して、特に自動販売機のごみ箱の分別がしっかりされていないことが多々ある為、ペットボトルや缶などの分別の改善に力を入れて欲しいと思います。

あさか次世代エール支援金に寄せられた意見の中から一部を抜粋して紹介いたします。

ご意見の種類	内容
【環境】	<p>私の思う「朝霞」という街は「自然のある街」だと思っています。あさかの森や滝の根公園、城山公園など、緑を感じる場所が豊富です。そして、私はその緑たちが好きです。最近では「すごしやすさ」と「自然豊か」を両立した街は少なくなってきてますが、ここはその両立が出来ているとそうと思っています。自然は木々だけではありません。川もそうです。私は時々黒目川の近くを通りますが、そこで楽しんでいる人がいます。自然は「楽しみ場」でもあり、守ってほしいと思う人は多くいると思います。もちろん「すごしやすさ」も必要ですが、そこは大丈夫だと思います。足りてます。買い物はスーパーマーケットが、遊ぶのはラウンドワンがありますし。そのため、私は今ある自然を守ってほしいと、思っています。</p>
【公園】	<p>朝霞市の子供達が安全にボール遊びができる場所が増えてほしいと思う。私が小さい頃（朝霞市ではありませんが）ボール遊びができる公園が少なく、ボール遊びが満足にできないことがあった。朝霞市の子供達にはそのようなことがないようにしていただきたいです。</p>
【公園】	<p>平日は、都心に働きに行く人が多く、休日は、すごく家族連れででかけている人が多くみかけられるので、個人的にはこのギャップがすごく好きです。なのでもっと家族で遊べるような場所（大きな公園など）があれば休日は更に家族で盛り上がれると思うので、もっと家族が住みやすい町になってほしいです。</p>
【学校・教育】	<p>子どもの教育に力を入れるべきと考える。自然や地域の方々と触れ合えるイベントを定期的に開催する（祭りの出店を子供たちに企画から販売まで任せる）。こんな教育をさせたい。こんな大人になってほしい。というような大人の意見を押し付ける教育ではなく子供達自身が考えられるような体験が良いと思う。</p>
【学校・教育】	<p>ここ数年のコロナウィルスによって修学旅行や遠足がなくなってしまったという話をよく聞きます。旅行にはいつでも行けるし、コロナにかかることが心配ではありますが、学生生活は人生で一度しかありません。私は朝霞市の子どもたちには今しかできない体験をしてほしいし、朝霞市にはそれができる町になってほしいと思います。</p>
【黒目川】	<p>黒目川周辺に咲く桜が毎年きれいで楽しみにしています。自然に恵まれていて、とても好きな街、市ですのでこれからも自然を活かし活気ある町づくりをよろしくお願いします。</p>
【黒目川】	<p>都心に近く、川や畑などの自然にも恵まれ、朝霞が大好きです！！川の近くに老人ホームがあり、高齢の方が多くいらっしゃるかと思います。私も祖母と一緒に暮らしており、川へ散歩に行くことがあるのですが、川辺に行く坂が歩きづらく、川の近くまで行けないので、（祖母の足では）バリアフリーの道を作っていただけたら、祖母ともBBQや自然に触れ合う機会が今より作れるのではないかと思います。これからも、朝霞市をよろしくお願いします！！</p>
【福祉】	<p>私は現在、大学で社会福祉学部で学んでいます。やはり、これからの社会は多様性が認められるような世の中にしていかなければならないと痛感させられています。是非、朝霞市で、社会的弱者といわれる子ども、高齢者、障害のある人、低所得者などが地域で自立した生活を営むために必要な支援を充実させてもらいたく、願っております。</p>

あさか次世代エール支援金に寄せられた意見の中から一部を抜粋して紹介いたします。

ご意見の種類	内容
【福祉】	難しいかもしれませんが、宮下パークのようなゴミ箱の設置（東上線ホーム内・改札内のゴミ箱が廃止されてからゴミが増えたため）。公共トイレに生理用ナプキンを無料（oitelなど広告収入を利用して無料で起きるシステムを朝霞市が積極的に導入してほしい。生理用品は生活必需品であるため、高校生や親に言えない中学生の助けになると思います）で置いて欲しい。
【産業振興・農業】	最近、朝霞台駅付近に食べログの評価の高いお店を2軒みつけ、そのうちの1軒は百名店に選ばれているのを知り、驚きました。見つけられたのはうれしかったですが、こんなに長い間朝霞市に住んでいて知らなかったのかという残念な思いもありました。朝霞市にもっと有名なおいしいご飯屋さんが出来たらいいなと思います。
【産業振興・農業】	地元産の野菜が直売（JA関係以外に個人的なものも含めて）されていて入手できる場所がたくさんあり、嬉しいです。地元産の野菜のPRがもっとされても良いのではないのでしょうか。朝霞台駅周辺の黒目川は景観がよく、親しみを持っているので、これからも大切にしていきたいです。
【公共施設】	朝霞駅周辺にもっと駐輪場を増やしてほしい。（私はよく南口側の駐輪場を利用するのですが、平日の昼には満車になることが多いためです。
【公共施設】	現在の朝霞は最高温度が38℃になる暑い土地です。なので大人も子どもも高齢者も涼めるような施設、環境があるといいなと思います。暑いとどうしても室内にいたことが求められますが市民がのびのびいられるような居場所があればと思います。
【障害・バリアフリー】	駅のホームにホームドアを設置。歩行者用の道路と自転車用の道路（特に宮戸橋通りが朝通行するのが大変です）。道路がデコボコしてしまっている所が多く、目の見える私たちもつまづいてしまう。点字ブロックの差し替えと設置（目が見える、耳が聞こえる、特に助けが必要のない人以外の目には分かりづらい障害を持つ人たちも含め、すべての障害を持つ人も暮らしやすくなるように、障害を持つ人たちの意見を取り入れた、みんなが暮らしやすい街になればいいなと思います）。
【障害・バリアフリー】	バリアフリーやユニバーサルデザインなど様々な人たちが一緒に楽しく過ごせる町にもっとなっていけばいいなと思います。例えば、点字ブロックを増やしたり、音声が出る信号機、音声ガイドのついているトイレなどもっと増えればより良いまちになると思います。思いやりのある町、安心・安全に過ごせるまちになってほしいです！
【働き方】	私は今保育の学校に通いながら、学費を稼ぐために働いています。子どもと関わる仕事に就けることは、とても嬉しいですし、子どもと過ごす時間はとても楽しいです。しかし、保育士のお給料は低く、持ち帰りの仕事があったりして時間も長いです。仕事の内容はとても楽しく、保育士をずっと続けたい気持ちはあるのですが、将来のことを考えると少し不安です。なので保育士や幼稚園の先生など保育にたずさわる方のお給料が少しでも上がれば良いなと思っています。

あさか次世代エール支援金に寄せられた意見の中から一部を抜粋して紹介いたします。

ご意見の種類	内容
【働き方】	自分達の代が高齢になっても安心安全に暮らせるまち。老人ホーム等の介護施設を充実させる。また介護士の育成に力を入れる。介護士の方のお給料上げて欲しい。噴水とかがあるような自然いっぱい憩いの場所、また散歩コースがあればなあ。。。 (端の朝霞のため遠くていけないところが多い。)
【ジェンダー】	パートナーシップ制度導入：埼玉は63のうち37の市区町村でパートナーシップ制度が導入されており、市町村カバー率は58.7%、人口カバー率は70.1%です。直近では22年10月11日から戸田市でも導入予定となっています。私は結婚の平等が実現され同性婚が可能になるべきだと考えていますが、その前段階、今制度を必要としている方々のために、メッセージ性という観点からもぜひ地元朝霞市にパートナーシップ制度が導入されてほしいと強く思います。さらに和光、志木、新座などのまだ制度を導入していない市区町村や県全体での導入に向けて朝霞市が動いてくれたら非常に心強く誇らしいことだと思います。・性教育の充実：学校教育のカリキュラムでは性教育のウエイトがとても小さく、正しい知識を身に付けることは難しいと指摘されています。子供たちが自分や他者を傷つけないために、知識不足で犯罪にまきこまれたり辛い思いをしないために、非常に重要な教育だと考えます。例えば月経の仕組みを女子生徒のみに説明することは男子生徒との相互理解を妨げ、男子生徒が成長した後の社会生活にも影響を与えます。性の多様性、ジェンダーについて、プライベートゾーンについて、性的同意、避妊について、リプロダクティブ・ライツについて等、これからの子供たちが自分らしく、かつ他者と助け合って生きていくために必要な知識はぜひ学校という場で学習の機会を作ってほしいと思います。教師による対応が困難な場合、講師の方をお呼びするのも良いかと思います。それと合わせて、近年話題になっている「生理の貧困」への対応を希望します。まずは市内の小中学校や公共施設のトイレに無料で使える生理用品を設置してみてもいかがでしょうか。また、本件について女性や専門家、既に同様の取り組みを行っている自治体などの主張を真剣に聞いていただきたいです。私は23年間暮らしてきた (私の母も朝霞にずっと住んでいます) 市が、時代の変化に合わせてより良いへ変わっていくことを強く願っていますし、それが実現すると信じています。人々に寄り添う市政を期待します。よろしくお願いいたします。
【ジェンダー】	この度は給付金を下さりありがとうございます。私はトランスジェンダーなのですが、朝霞市にはもっとLGBTへの理解度を高め理解が増えればいいなと思います。同性パートナーシップ制度を採り入れる等してほしい。多様性のある市にしてほしいです。よろしくお願いいたします。